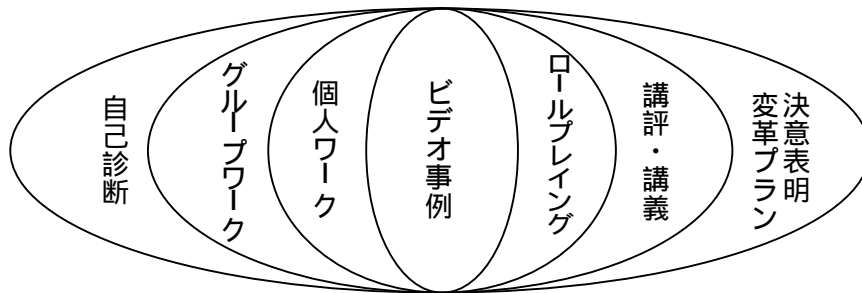


MTS Management Thinking Study

コミュニケーションコース



<内 容>

はじめに

1. 本コースの狙いと考え方
2. 研修の概要
3. テキスト構成
4. ビデオ事例
5. 標準カリキュラム
6. 実施要領

日本コンサルタントグループ

はじめに

今日の企業環境は、国際化、情報化、技術革新などの発展により、企業の構造や枠組みが大きく変化し、「スピード、柔軟性、戦略性」が求められる時代です。したがって企業行動においても、「マネジメントの視点の転換」や「新しい価値の創造と提供」そして「企業と地域との新しい関係管理」などの再構築が求められております。

よって、企業を支える成員は、新しい思考展開での“ものの見方”や“考え方”をして“行動力”が必要であり、そのためには幅広い知識や時代変化の感度は不可欠となっております。

特に、組織の中核を支える幹部社員に求められることは、マネジメントの基本知識や基本スキルを理解していることが前提であり、具体的には次のようなことと考えます。

- コミュニケーション力が優れていること。
健康との対話、人との対話、環境との対話など、新しい形でのコミュニケーションが重要視されている。
- 問題を発見し、解決する能力が優れている。
事実関係認識を含めて企画力・分析力・説得力などの基本スキルを持っていること。
- 環境変化を敏感に感知し、自分の立場・役割を認知している。
スピードと柔軟性ある状況判断と意志決定ができること。
- マネジメントの基礎知識・基本スキルをもっていること。
“何をなすべきか”と“どのようにすべきか”など「ものの見方・考え方」がしっかりしている。
- 倫理観がしっかりしていること。
公平・公正な判断ができ、部下やメンバーから信頼される人間であること。

以上のように言われています。

本研修では、特に「職場のコミュニケーション」に焦点をあて、その基本スキルを具体的事例（ビデオを含む）を使って修得していただきます。

1 . 本コースの狙いと考え方

本コースの狙い

職場はまさにコミュニケーションによって成り立っているものであり、管理者は職場におけるコミュニケーション・ネットワークの中心に位置している。

本コースは、部下やメンバーなどとチームで仕事をする上で必要な職場におけるコミュニケーションスキルを身につけることを狙いとしている。

コミュニケーション基本スキルとして、次の8つを事例を通して修得する。

（ 指示、連絡、相談、報告、教える、ほめる
励ます、叱る・注意する ）

以上のように考えます。

基本的な考え方

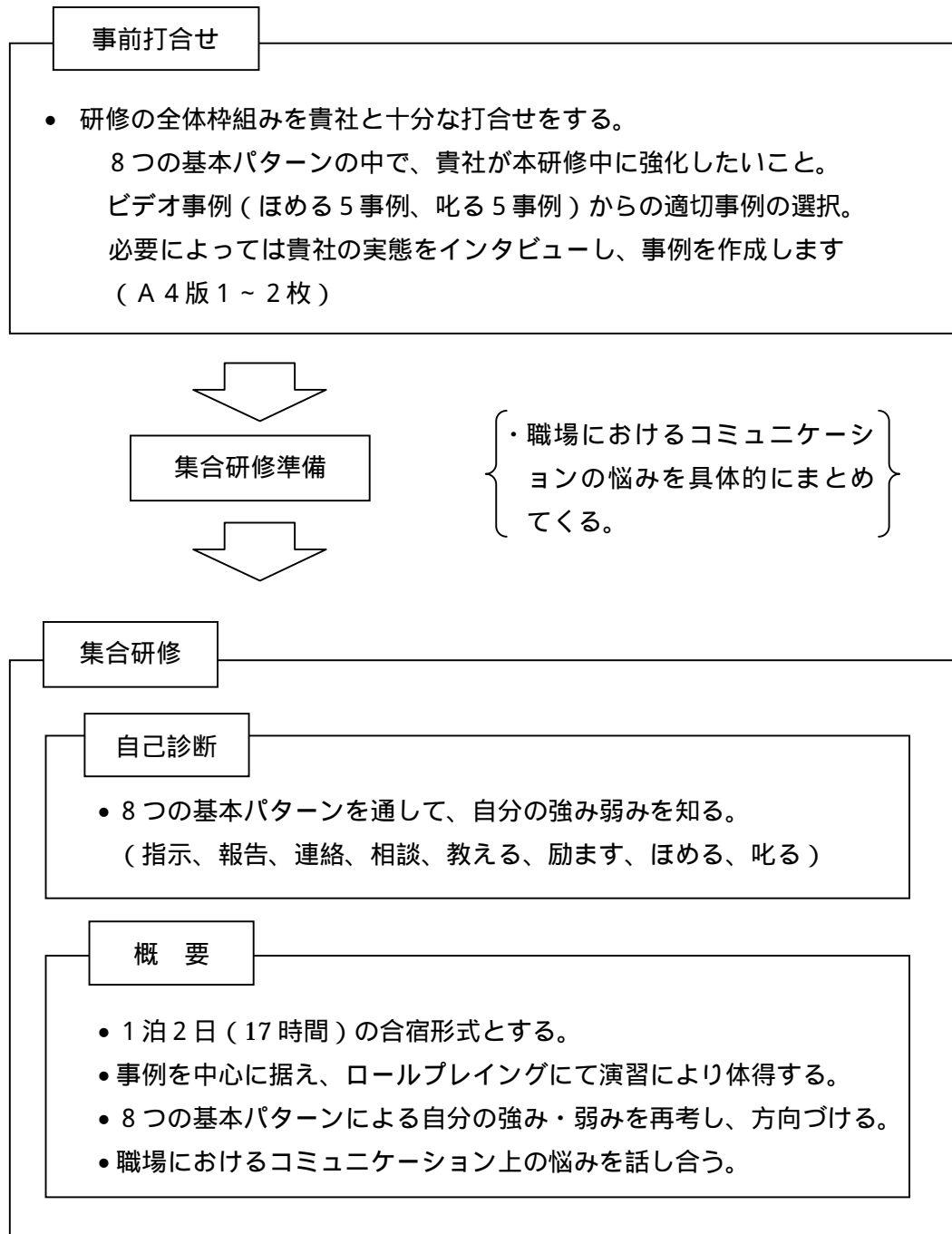
具体的に実施するに当たっては、“ M T S ” の基本コンセプトであります “ シンキング・プロセス ” を中心に進めます。

- 1) 本研修は 1 泊 2 日 (総時間 17 時間) の集合研修とします。
- 2) 講義は極力少なくし、事例 (ビデオ、職場の具体的テーマ) を中心にできるだけ各自が “ 思考し ”、“ 議論し ”、“ 納得し ”、“ 演じる ” ことに重点をおいた内容と進め方をします。
- 3) ケーススタディやシンキング・シートを使って、個人ワーク、グループワークにて受講者が主役となった形で進めます。
- 4) 本研修では基本知識を理解するだけでなく、“ 自己診断 (80 問) ” を通じて “ 気づき ” をしていただきます。

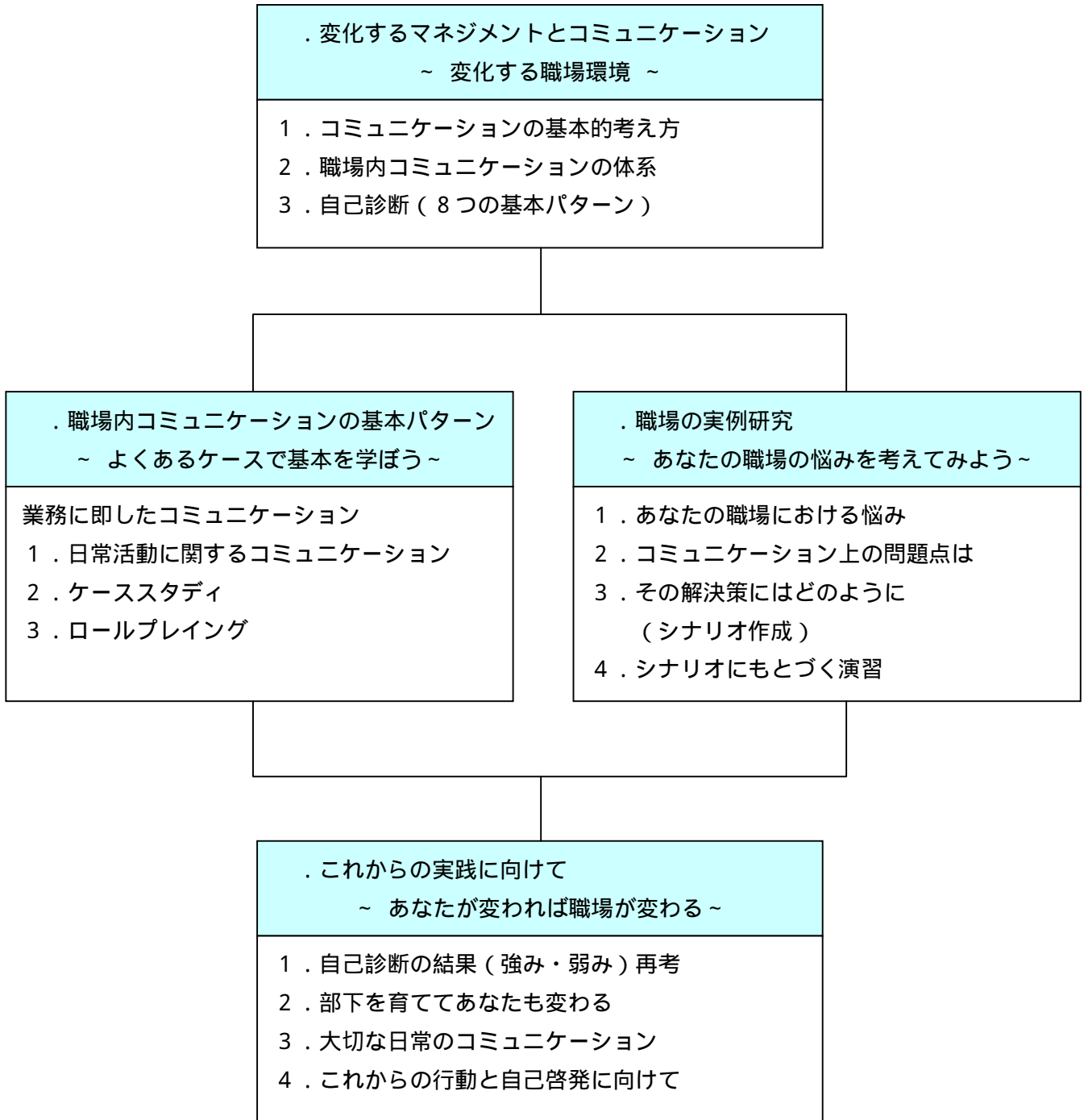
以上のように考えます。

2 . 研修の概要

本研修の概要は次の通りです。

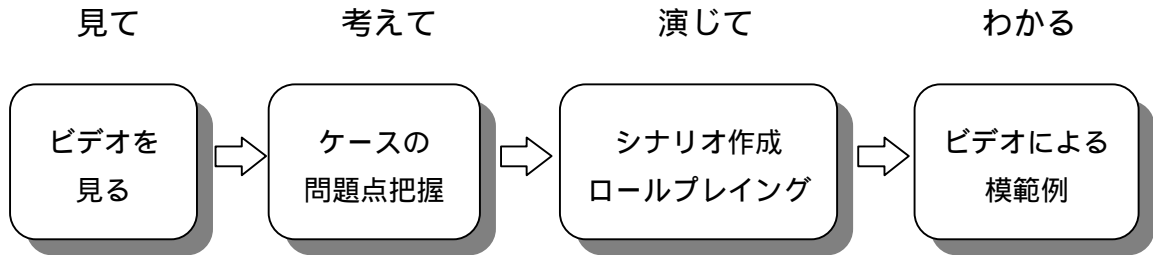


3 . テキスト構成

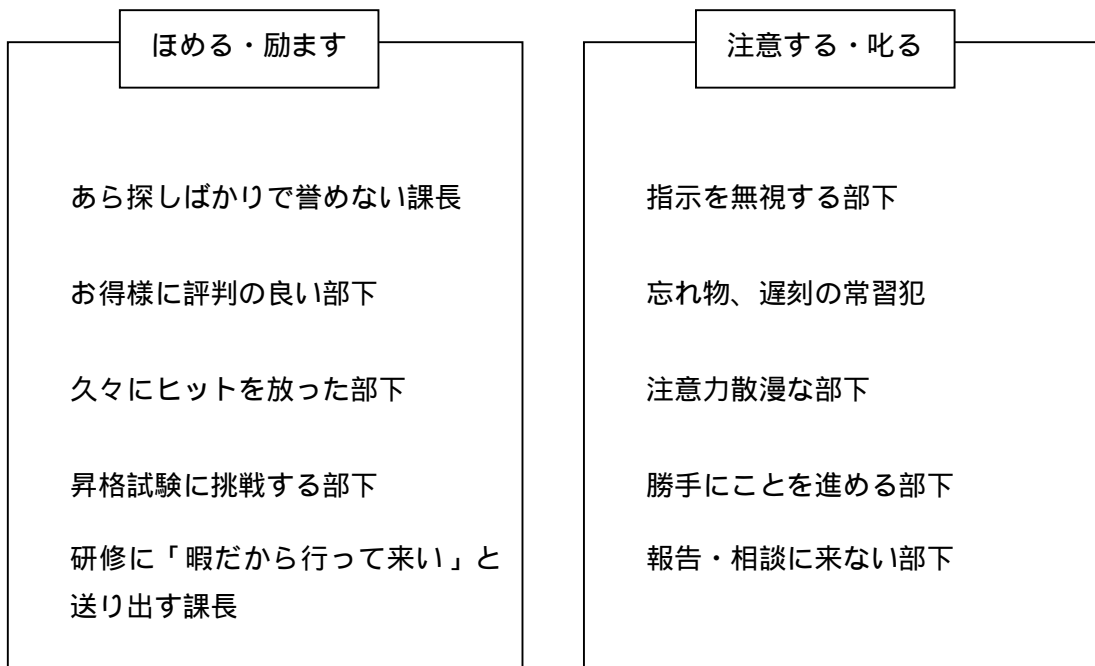


4 . ビデオ事例

日常起こりがちなケースを取り上げて、「ほめ方」「叱り方」の基本を学びます。



<ケース>



5. 標準カリキュラム(案)(1泊2日コース)

第1日目			第2日目		
9:00	<p>● 研修オリエンテーション</p> <p>1. 変化するマネジメントとコミュニケーション ～変化する職場環境～</p> <p>1) コミュニケーションの基本的考え方</p> <p>2) 職場内コミュニケーションの体系</p> <p>3) コミュニケーションの障害</p> <p>2. 自己診断</p>	講義	9:00	<p>6) ケースのまとめ</p> <p>5. 職場の実例研究 ～あなたの悩みを考えてみましょう～</p> <p>1) あなたの職場における悩み</p> <p>2) コミュニケーション上の問題は</p> <p>3) その解決策はどのように(シナリオ作成)</p>	<p>グループディスカッション</p> <p>個人ワーク</p>
12:00	3. 自己紹介を兼ねたスピーチ	個人スピーチ	12:00		
昼 食			昼 食		
13:00	<p>4. 職場内コミュニケーションの基本パターン ～よくあるケースで基本を学ぼう～</p> <p>1) 業務に即したコミュニケーション</p> <p>2) 日常活動に関するコミュニケーション</p> <p>3) ケーススタディ</p> <p>4) ロールプレイング</p>	<p>講義</p> <p>ビデオ事例</p> <p>グループワーク</p> <p>ロールプレイング</p>	13:00	<p>4) シナリオにもとづく演習</p> <p>6. これからの実践に向けて ～あなたが変われば職場が変わる～</p> <p>1) 自己診断の結果(強み弱み)再考</p> <p>2) 部下を育ててあなたも育つ</p> <p>3) 大切な日常のコミュニケーション</p> <p>4) これからの行動と自己啓発に向けて</p> <p>● 研修のまとめ</p>	<p>ロールプレイング</p> <p>講義</p> <p>個人ワーク</p> <p>スピーチ</p>
18:00			17:00		
夕 食					
19:00	(続き)	グループ代表 ロールプレイング			
21:00		模範例			

6 . 実施要領

対 象 者	現在、管理職の立場で活躍されている方々、並びに今後管理職として登用されるにあたり、思考変革を必要とする方々。
定 員	20名以内
必要時間数	17時間（1泊2日）
研修方法等	標準コースとしては合宿で行う。 標準プログラム 1泊2日